

第2回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会

開 催 要 項

1. 名 称 第2回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会
2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
3. 主 管 岐阜県テコンドー協会
4. 開催日時 平成30年2月18日(日)
9:00 開場 10:00 開始予定
5. 開催場所 かんぼの宿 岐阜羽島・体育館
〒501-6323 岐阜県羽島市桑原町午南 1041 TEL:058-398-2629
＜交通＞新幹線「岐阜羽島」駅より車で約15分
6. 計 量 平成30年2月17日(土) 17:00～19:00 【キョルギ部門のみ】
＜会場＞HOTEL KOYO (ホテルコーヨー) 会議室 (勝利・躍進)
〒501-6304 岐阜県羽島市舟橋町出須賀 1-45
TEL : 058-398-1100
*前日計量 : 16:45 までに HOTEL KOYO 会議室 (勝利・躍進) に集合。
＜集合時間＞16:45 ※時間厳守 ＜計量時間＞17:00～19:00
上記集合時間までに集合。止むを得ない理由によって時間に集合ができない場合、
【前日まで】(一社)全日本テコンドー協会事務局 (03-3481-2732)
【計量当日】審判委員長 瀬尾健一 (080-8386-0324)
競技委員長 舘 和男 (090-6067-4370)
いずれかの大会役員まで必ず連絡を入れ、理由と予定時間を伝える事。
連絡が無い場合については、不参加とみなしますのでご注意下さい。
※時間内に計量しない者は失格とします。大会当日の計量は行いません。
※計量不合格の者は、1時間以内かつ19:00までに1度だけ再計量の機会を与える。
※計量後、会場においてトーナメント作成するための抽選を行います。
7. 出場資格 一般社団法人 全日本テコンドー協会加盟の各都道府県協会に所属し、2017年個人登録を済した下記①～⑤に該当し、且つ、⑥～⑬の何れかに該当する者。
①一般社団法人 全日本テコンドー協会「平成29年度個人登録」を済ませている者。
②心身共に健康な者。
③日本国籍を有する者。
④【キョルギ部門】青帯(6級)以上の者/【プムセ部門】(段・品)以上の者
⑤年齢区分【キョルギ部門】
 - ・6-7歳(6～7歳/2011/01/01～2012/12/31 生まれ)
 - ・8-9歳(8～9歳/2009/01/01～2010/12/31 生まれ)
 - ・10-11歳(10～11歳/2007/01/01～2008/12/31 生まれ)

- ・カデット（12～14歳／2004/01/01～2006/12/31生まれ）
- ・ジュニア（15～17歳／2001/01/01～2003/12/31生まれ）

年齢区分【ブムセ部門】

- ・カデット（12～14歳／2004/01/01～2006/12/31生まれ）
- ・ジュニア（15～17歳／2001/01/01～2003/12/31生まれ）

【キョルギ部門】

- ⑥ 「第1回全国少年少女選抜選手権大会」（2017年2月19日・岐阜かんぼの宿体育館）における各階級1位～3位の者。
- ⑦ 「第10回全日本ジュニア選手権大会」（2017年7月30日・長野県松本市総合体育館）における各階級1位～3位入賞者
- ⑧ 「第11回全日本選手権大会東日本地区大会」（2017年10月29日・千葉県袖ヶ浦市臨海スポーツセンター）における各階級1位～3位入賞者
- ⑨ 「第11回全日本選手権大会西日本地区大会」（2017年11月19日・大分県ダイハツ九州アリーナ）における各階級1位～3位入賞者
- ⑩ 県協会推薦選手（カデット、ジュニア区分）
 - ・強化指定選考評価の対象となり得る実力を有すると認められた者
 - ・強化委員会の選手強化計画に沿って活動できる者

【ブムセ部門】

- ⑪ 「第1回全国少年少女選抜選手権大会」（2017年2月19日・岐阜かんぼの宿体育館）における各階級1位～3位の者。
- ⑫ 「第10回全日本ジュニア選手権大会」（2017年7月29日・長野県松本市総合体育館）における各階級1位～3位入賞者
- ⑬ 「第11回全日本ブムセ選手権大会」（2018年1月20日・千葉総合スポーツセンター）における各階級1位～3位入賞者

【キョルギ部門】 【ブムセ部門】

***本大会は「平成30年度強化指定選手」の選考大会となります。**

8. 実施階級

【キョルギ部門】

〔6-7歳の部〕（男女別*体重区分は男女共通）

フィン級	-19kg級	~19.00kg
ライト級	-23kg級	19.01~23.00kg
ミドル級	-27kg級	23.01~27.00kg
ヘビー級	+27kg級	27.01kg~

〔8-9歳の部〕（男女別*体重区分は男女共通）

フィン級	-21kg級	~21.00kg
ライト級	-25kg級	21.01~25.00kg
ミドル級	-30kg級	25.01~30.00kg
ヘビー級	+30kg級	30.01kg~

〔10-11歳の部〕（男女別*体重区分は男女共通）

フィン級	-30kg級	~30.00kg
ライト級	-35kg級	30.01~35.00kg
ミドル級	-40kg級	35.01~40.00kg
ヘビー級	+40kg級	40.01kg~

〔カデット〕

男子		女子	
-33kg級	~33.00kg	-29kg級	~29.00kg

-37kg 級	33.01~37.00kg	-33kg 級	29.01~33.00kg
-41kg 級	37.01~41.00kg	-37kg 級	33.01~37.00kg
-45kg 級	41.01~45.00kg	-41kg 級	37.01~41.00kg
-49kg 級	45.01~49.00kg	-44kg 級	41.01~44.00kg
-53kg 級	49.01~53.00kg	-47kg 級	44.01~47.00kg
-57kg 級	53.01~57.00kg	-51kg 級	47.01~51.00kg
-61kg 級	57.01~61.00kg	-55kg 級	51.01~55.00 kg
-65kg 級	61.01~65.00kg	-59kg 級	55.01~59.00 kg
+65kg 級	65.01kg~	+59kg 級	59.01kg~

〔ジュニア〕

男子		女子	
-45kg 級	~45.00kg	-42kg 級	~42.00kg
-48kg 級	45.01~48.00kg	-44kg 級	42.01~44.00kg
-51kg 級	48.01~51.00kg	-46kg 級	44.01~46.00kg
-55kg 級	51.01~55.00kg	-49kg 級	46.01~49.00kg
-59kg 級	55.01~59.00kg	-52kg 級	49.01~52.00kg
-63kg 級	59.01~63.00kg	-55kg 級	52.01~55.00kg
-68kg 級	63.01~68.00kg	-59kg 級	55.01~59.00kg
-73kg 級	68.01~73.00kg	-63kg 級	59.01~63.00 kg
-78kg 級	73.01~78.00kg	-68kg 級	63.01~68.00 kg
+78kg 級	78.01kg~	+68kg 級	68.01kg~

【プムセ部門】

男子個人	カデット
	ジュニア
女子個人	カデット
	ジュニア

9. 試合形式及び時間

【キョルギ部門】

①WT ルールに基づくトーナメント方式

②試合時間

【6-7歳】 【8-9歳】 【10-11歳】 1分×3R（インターバル 30秒）

【カデット】 1分30秒×3R（インターバル 30秒）

【ジュニア】 2分×3R（インターバル 60秒）

*参加人数により変更の場合有

③競技コート 10m×10m・競技エリア 8m×8m

④有効ポイント

- ・4点：オルグル(180度回転蹴りー後回し蹴り、後ろ蹴り、ターン飛び蹴り)攻撃
- ・3点：オルグル攻撃、モントン(ターンとび蹴り、後ろ蹴りなど)攻撃
- ・2点：その他のモントン攻撃
- ・1点：ジュモク(拳技)攻撃

⑤3R終了時点で同点の場合は第4Rとしてゴールデンポイントラウンドを行う。

⑥2R終了時もしくは3R中に得点差が20点差の場合、勝者が宣告される。(PTG)

ただし、準決勝および決勝戦においては、ポイント差による勝利宣告は行わない。

⑦選手間の力量差が明確で、安全上試合続行困難と判断された場合、審判の裁量により速やかに試合を中止し、勝敗を判断する。(RSC)

⑧試合進行を妨げる行為は失格とする。(3度の選手呼び出しにも関わらずコートに現れない場合およびコーチの暴言等での競技の妨害等)

※セコンド(コーチ)は、(一社)全日本テコンドー協会2017年個人登録(指導者)を

済ませた本大会のコーチ登録(申込み)者が入る事。服装:Yシャツ(派手な色を除く。
例:白や淡いブルーなど)にパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケット任意。

【プムセ部門】

- ① WTF ルールに基づく採点(正確性4点・プレゼンテーション6点)
- ② 規定プムセより審査員に指定された1種目と抽選による1種目を演武する
カデット【規定】 太極6章~太極8章 高麗・金剛・太白・平原
ジュニア【規定】 太極6章~太極8章 高麗・金剛・太白・平原・十進
- ③ WTピカク1・2のうちカデットはピカク1 ジュニアはピカク1or2
ただし、ピカクは採点に含まない

10. 試合装備

- ①WT(<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)
AJTA 公認テコンドー道衣着用
- ②KPNP 電子防具・電子ヘッドギアを使用する。
- ③電子ボディープロテクター、電子ヘッドギアは主催者で用意する。
- ④WTF 公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ(男女)、ハンドグローブ、を各自準備すること。マウスピースは、白または透明の物を準備する事。※不着用の場合、出場不可とする。
- ⑤電子防具装着は会場内の所定の場所にて速やかに装着し、試合終了後、速やかに返却すること。
- ⑥電子ソックスは個人で準備してください。(レンタル有り)

11. ドーピング・コントロール

- ①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

12. 申込方法

- ①添付の申込用紙①(別紙1)に必要な事項を記入し、下記申込期日までに都道府県協会ごと一括してe-mail送信する。
※外国国籍の場合、日本在住であること(住民票又は外国人登録証明書等のコピーを添付)
※個人登録番号【ID】は必ず記入すること。
※所属名の表記 ①所属道場・クラブ名 ②在籍学校名 ③所属企業名 いずれか1つを記載。今後はトーナメント表や結果公表時の際、氏名と併記する所属名を①~③で選択できます。選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。
- ② 新会員データサービス(<https://m5.members-support.jp/ajita/>)
「イベント情報」⇒「イベント申込」より、出場階級にエントリーしてください。
エントリー費納入をもってエントリー完了となることをご注意ください。
(締切日≠エントリー入力日)(締切日=エントリー費納入日)
※コーチ(セコンド)も新データサービスよりエントリーしてください(必須)
※所属名の表記 ①所属道場・クラブ名 ②在籍学校名 ③所属企業名 いずれか1つを記載。今後はトーナメント表や結果公表時の際、氏名と併記する所属名を①~③で選択できます。選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。
- ③パラ・キョルギに関しては、添付④を上記申込用紙①(別紙1)とともに都道府県協会ごと一括してe-mail送信する。

13. 所属先の明記 ①所属道場・クラブ名 ②在籍学校名 ③所属企業名 いずれか1つを記載。
今後はトーナメント表や結果公表時の際、氏名と併記する所属名を①～③で選択できます。
選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。
14. 参加費 正加盟団体 選手一人 10,000円 (傷害保険料含む)
準加盟団体 (滋賀県・群馬県・奈良県・島根県・和歌山県)
選手一人 11,000円 (傷害保険料含む)
直轄会員 選手一人 20,000円 (傷害保険料含む)
15. 申込期日 2018年1月26日(金) 必着厳守
※期日に間に合わない場合受付しない。
※コーチも同様ですので、お気を付けください。
16. 申込書①送信先 一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局
Email japan2005tkd@ajta.or.jp
17. 本要項に関する問い合わせ先
競技委員長 舘 和男 (携帯 090-6067-4370)
競技委員会 小泉 秀一 (携帯 090-2543-5207) *ブムセ種目担当